

学部学生のみなさんへ

2024年度秋学期 日本語教育センター ラーニング・アシスタント募集について（お知らせ）

L.A.とは、関西学院大学で提供される科目を対象として、授業担当者の授業運営を補佐したり、履修学生の指導や相談をとおして教育および学習の支援を行う学部学生スタッフの総称です。

なお、L.A.には下記のとおり、業務報酬を支払います。しかし、単なるアルバイト業務ではなく、関西学院大学における教育活動の一環として位置づけていますので、そのことを十分に理解した上で、定められた期間内に申込手続を行ってください。

■L.A. 募集要項

| | |
|--------------|--|
| 募集科目 募集人数 | 別紙募集科目一覧参照（注）L.A.に採用された学生は当該学期に当該科目を履修することはできない |
| 任 期 | 2024年度 秋学期 |
| 申込資格 | ・本学の学部に在籍中の正規学生 （注）大学院生、2024年度秋学期に休学・退学する（予定者含む）等の学生は申込ができない |
| 業務内容 | L.A.は授業担当者の指示を受け、次の業務に従事する。 1) 学生の学習活動への助言対応補助 2) 学生の学習上の質問・相談対応補助 3) 学生の学習進捗状況等に関する授業担当者への報告 4) 授業運営の補助 5) その他授業担当者が必要と認めた教育活動上の補助 ※業務内容詳細：次ページで確認して下さい。 |
| 報 酬 | I種：1時間あたり1,270円 |
| 申込方法 | 「ラーニング・アシスタント申込書」を提出する。 ・提出方法：下記のURLまたはQRコードを使い、webフォームにて提出 ・提出URL： https://forms.office.com/r/zZX1Qq5UVt ※メールでの申込は受け付けないのでご注意ください。 |
| 申込要件 | ・下記URLよりオリエンテーション動画（約5分間）を視聴し、センターの活動や開講科目への理解を深めてから申込をしてください。 ・ https://youtu.be/aUEwA3rW00A |
| 申込締切 | 2024年10月10日（木）16:50まで |
| 選 考 | 申込書類をもとに日本語教育センターで選考を行います。 選考結果は10月21日（月）頃に申込者にkwicにて通知します。 採用後の手続きについては、採用者に対し個別連絡します。 |

◆2024年度秋学期 日本語教育センターラーニング・アシスタント募集科目一覧◆(1/2 ページ)

| 科目名 | 担当者 | 日程 | 曜日・時限 | 募集人数 (名) | LA乗務回数 (回) | 教室 | 主な業務内容 | 授業内容 | 事前説明 | 備考 |
|---------------------------------|--------------------------|--|-------|-------------|---------------|-----------|--|---|-------------------------|--|
| 日本語学習科目 (会話・聴解(レベル5)) 4・5 | 岩本 稯志 掛橋 智佳子 寺井 悠人 | 10月30日 11月13日 11月27日 12月18日 | 水 1 | 3名 | 4回 | MR-201 | 留学生とのディスカッションに加わり、意見を伝え合う。必要に応じてフィードバックやコメント、質問等も行う。 | グループディスカッションを行い、相手と協力しながら議論を進める。□ 自分の意見をわかりやすく伝えると同時に、相手の意見をよく聞く態度を身につける。□ | 必要→事前にメールにて説明を行う。 | |
| 日本語学習科目 (調査・報告6) 4 | 浅津 嘉之 | 10月30日 11月6日 11月13日 11月20日 11月27日 12月4日 12月11日 12月18日 1月8日 | 水 1 | 4名 | 9回 | MR-第6PC教室 | 留学生のレポート作成を支える。テーマと調査課題の設定、アンケート作成と実施、結果分析とレポート執筆。これらに取り組む留学生に付き添う。留学生の思いや考え、追究しようとすることを理解し、それを実現するためにはどのようにしたらよいかを、言語面、調査(方法と分析)面、考察面からともに考える。LA自身のアンケート調査やレポート執筆は行わない。 | 関心のある身近なテーマについて考えを深め、上級前半の表現を使ってまとめる。 テーマにもついて調査課題を設定し、アンケート調査を行う。その結果を図表にまとめて、レポートを執筆する。 そのレポートの内容について話し合ったり、発表したりする。 | 不要 浅津より、採用決定者に連絡します。 | 同曜日同時限に、隣の教室で同科目(授業内容も同じ)の③クラスが開講されています。採用者には、③と④クラスのどちらを担当するか浅津から連絡をします。 |
| 口頭表現(レベル2-3) 2 | 新井 潤 | 10月31日 11月7日 11月14日 11月21日 11月28日 12月5日 12月12日 12月19日 | 木4 | 10名 | 8回 | C307 | ・グループワークのファシリテータ >毎回グループワークを行います。留学生3人に2人ほどのLAが入り、表現できなかった場面を開き出し、そのときに最適な表現を考える活動の補助を行います。 ・60秒スピーチの参加 >留学生が写真を使ってスピーチを行います。その見本になるようなスピーチをお願いします。 ・ドラマ発表の参加 >期末試験は数グループに分かれてドラマ作り、発表を行います。メンバーの一人となって、シナリオ・パンフレット作成、発音指導、発表までを手伝ってください。 | 日本語で話す能力向上のために、今まで言いたいの言葉や表現が出てこなくて困った経験をクラス内で共有し、そうした場面を含むドラマを作成し、発表します。 | 必要→おもにメールで | 授業後にその日に担当したグループの様子を簡単に報告してください。 |
| 日本語学習科目(総合日本語(レベル2)) 3 | 佐野 真弓 | 11月4日 11月11日 11月18日 12月2日 12月9日 | 月 1 | 3名 | 5回 | G-223 | ①グループで、留学生が関心を持っているテーマをめぐって日本語で話します。テーマは、たとえば「わたしの旅行」や「わたしの大学」、「わたしが紹介したい食べ物」といった「わたし」をめぐる身近なものです。 ②①で話した内容をもとにして留学生が作文を書く際に、アイデアを膨らませたり、日本語で表現したりするサポートをします。 ③同テーマで留学生がグループでスピーチをする際に、聞き手として参加し、質問やコメントをします。 | 留学生が関心を持っている身近なテーマについて、初級後半の表現を用いて、グループでカジュアルに話したり、作文を書いたり、スピーチをしたりします。 グループワークが多いのですが、LAの皆さんもグループの一員として、多様な意見や考えを受け入れ、新たな視点が得られる機会にしていきたいと思っています。 | 事前にメールでご連絡し、授業でもご説明します。 | ・全5回の参加が望ましいです。 ・授業の共通語は日本語です。 ・ノートPCかタブレットを持参してください。 ・この科目では、留学生とLAの皆さんが安心して語り合える場を作ることを目指しています。そのような場をともに築いていってほしいです。 ・LAの皆さんの役割は、留学生の日本語学習のサポートをするという面もありますが、より大切なこととして、クラスコミュニティのメンバーとして留学生と対等に学び合ってもらえることを望んでいます。 |

◆2024年度秋学期 日本語教育センターラーニング・アシスタント募集科目一覧◆(2/2 ページ)

| | | | | | | | | | | |
|------------------------|-------|---|-----|----|----|-------|---|---|-------------------------|--|
| 日本語学習科目（総合日本語（レベル2））4 | 佐野 真弓 | 11月4日 11月11日 11月18日 12月2日 12月9日 | 月 2 | 3名 | 5回 | G-201 | ①グループで、留学生が関心を持っているテーマをめぐって日本語で話します。テーマは、たとえば「わたしの旅行」や「わたしの大学」、「わたしが紹介したい食べ物」といった「わたし」をめぐる身近なものです。 ②①で話した内容をもとにして留学生が作文を書く際に、アイデアを膨らませたり、日本語で表現したりするサポートをします。 ③同テーマで留学生がグループでスピーチをする際に、聞き手として参加し、質問やコメントをします。 | 留学生が関心を持っている身近なテーマについて、初級後半の表現を用いて、グループでカジュアルに話したり、作文を書いたり、スピーチをしたりします。 グループワークが多いのですが、IAの皆さんもグループの一員として、多様な意見や考えを受け入れ、新たな視点が得られる機会にしていきたいと思えます。 | 事前にメールでご連絡し、授業でもご説明します。 | <ul style="list-style-type: none"> ・全5回の参加が望ましいです。 ・授業の共通語は日本語です。 ・ノートPCかタブレットを持参してください。 ・この科目では、留学生とIAの皆さんが安心して語り合える場を作ることを目指しています。そのような場をともに築いていってほしいです。 ・IAの皆さんの役割は、留学生の日本語学習のサポートをするという面もありますが、より大切なこととして、クラスコミュニティのメンバーとして留学生と対等に学び合ってもらえることを望んでいます。 |
| 日本語学習科目（口頭表現（レベル4-5））2 | 佐野 真弓 | 11月7日 11月14日 11月21日 11月28日 12月5日 12月12日 12月19日 1月9日 | 木 4 | 2名 | 8回 | D-304 | ①トピック会話の相手 ②留学生が日本語で言いたいことを表現するサポート ③インタビュー調査活動のサポート | ①トピック会話 ②「日本語で言いたいこと・言いたかったこと」をシェアし、話し合いの中でよい表現を探る。 ③インタビュー調査活動 | 事前にメールでご連絡し、授業でもご説明します。 | <ul style="list-style-type: none"> ・全8回の参加が望ましいです。 ・授業での共通語は日本語です。 ・主な業務内容の①～③はペアかグループで行います。 ・ノートPCかタブレットを持参してください。 ・この科目では、皆さんが安心して語り合える場を作ることを目指しています。そのような参加の場をともに構築してもらえとありがたいです。 |
| 日本語IV | 佐野 真弓 | 10月25日 11月1日 11月8日 11月15日 11月22日 12月20日 | 金 1 | 1名 | 6回 | C-104 | エクセルを使ったアンケート結果の集計と分析の仕方について、受講生とともに考えアドバイスをする。 | アンケート調査を行い、小論文を執筆する。小論文の内容についてプレゼンを行う。 | 事前にメールでご連絡し、授業でもご説明します。 | <ul style="list-style-type: none"> ・全6回の参加が望ましいです。 ・ノートPCかタブレットを持参してください。 ・エクセルの基本的な操作ができるとが望ましいです。 |
| 日本語学習科目（アカデミック日本語レベル8） | 佐野 真弓 | 10月25日 11月1日 11月8日 11月15日 11月22日 11月29日 12月6日 12月13日 12月20日 | 金 2 | 1名 | 9回 | G-108 | 留学生と共に一受講者として、ディスカッション、口頭発表などの活動に参加する。活動のための授業外課題、発表準備なども同様に行う。また、大学とともに学ぶ仲間として、大学生活に関する意見交換なども行う。 | ディスカッションや発表、また、それらの準備を通して、アカデミックな場で求められる総合的な日本語力を身につけるとともに、日本語で学んでいくことへの自信と安心感を得る。 | 事前にメールでご連絡し、授業でもご説明します。 | <ul style="list-style-type: none"> ・全9回の参加が望ましいです。 ・授業の共通語は日本語です。 ・ノートPCかタブレットを持参してください。 ・この科目では、留学生とIAの皆さんが安心して語り合える場を作ることを目指しています。そのような場をともに築いていってほしいです。 ・IAの皆さんの役割は、留学生の日本語学習のサポートをするという面もありますが、より大切なこととして、クラスコミュニティのメンバーとして留学生と対等に学び合ってもらえることを望んでいます。 |